

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社、2018年度の第2四半期報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

### ▶ 当第2四半期累計期間の業績

当第2四半期累計期間の連結業績は、自動車部品事業では中国国内で自動車販売が好調でしたが、日本国内や北米での主要得意先の生産台数が減少したこと等により、減収となりました。一方セキュリティ機器事業では、賃貸住宅の着工戸数減少の影響を受けたものの、戸建て住宅向け電気錠の販売が順調に推移し、またインバウンドによるコインロッカーオペレーション収入が増加したこと等により増収となりました。利益面では、自動車部品事業のアジアリージョンにおきまして固定費や材料費の増加影響等があり、またセキュリティ機器事業では、売上構成比やパーツとの為替影響等により、減益となりました。以上の結果、全体では減収減益となりました。

		前期比
売上高：	287億40百万円	1.1%減
営業利益：	14億71百万円	8.8%減



代表取締役社長  
**川名 祥之**

### ▶ 通期の業績予想

2019年3月期の通期業績予想は、現時点において当初予想を変更していません。

		前期比
売上高：	600億円	1.6%増
営業利益：	33億円	2.7%増

### ▶ 当第2四半期の配当金

中間配当金：	1株あたり	15円
期末配当金(予想)：	1株あたり	25円
通期配当金(予想)：	1株あたり	40円

### ▶ 当第2四半期累計期間の主な取り組み

#### 戸建・賃貸住宅向け 宅配ボックス「ed-CUBE」発売

宅配便の荷物をいつでも受け取りを可能とする戸建・賃貸住宅用 宅配ボックス「ed-CUBE(イーディーキューブ)」(ICカード/暗証番号認証タイプ)を開発し、7月より注文受付開始、9月から納入開始しました。



ed-CUBE外観



ICカード

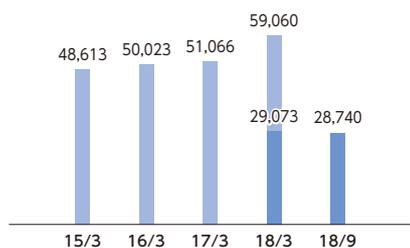
テンキー

# 連結財務ハイライト

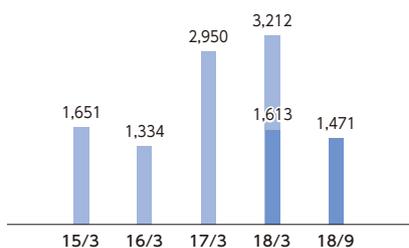
※ 総資産・自己資本比率については2019年3月期(19/3)より「税効果会計に係る会計基準の一部改正」を適用しています。2018年3月期(18/3)については遡及適用後の数値を記載しております。

■ 通期 ■ 第2四半期累計

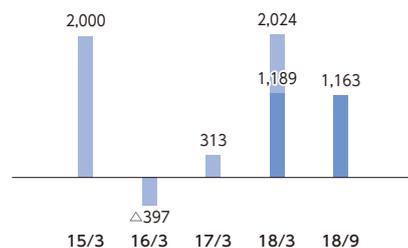
## 売上高



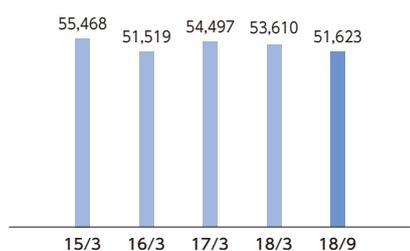
## 営業利益



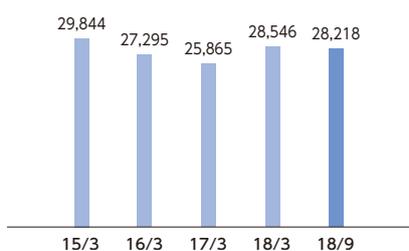
## 親会社株主に帰属する当期純利益



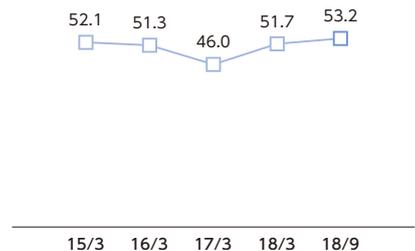
## 総資産\*



## 純資産



## 自己資本比率\*



# 連結セグメント情報

## 連結セグメント情報

(単位 百万円)

	自動車部品事業				セキュリティ機器事業		計	調整額 (セグメント間 取引消去)	連結損益計算書 計上額
	日本	北米	アジア	欧州	日本	海外			
売上高	3,991 (Δ13.7%)	6,888 (Δ2.0%)	9,800 (+11.1%)	3,371 (Δ20.7%)	4,271 (+6.0%)	417 (+32.0%)	28,740	—	28,740
営業利益	Δ 110 (—)	499 (Δ23.8%)	490 (+0.2%)	14 (—)	360 (Δ15.1%)	160 (+17.6%)	1,415	55	1,471

( )内は前年同期比増減率

### 自動車部品事業

- キーセット ● アウトサイドドアハンドル
- インサイドドアハンドル

- ▲ ステアリングロック
- ▲ 電動ステアリングロック
- ▲ インテリジェントキー
- ▲ アウトサイドドアハンドル
- ▲ インサイドドアハンドル

### セキュリティ機器事業

- 電気錠 ● 南京錠 ● 自動販売機用・産業機器用ロック
- コインロッカー ● 貴重品ロッカー ● 宅配ロッカー

- ▲ 電気錠
- ▲ 貴重品ロッカー
- ▲ 南京錠
- ▲ コインロッカー

## 事業別の概況



## 地域別の概況



## トピックス

# 1 欧州 プラスチック製品塗装メーカーを買収

フランス及びスロバキアにおいて自動車用内外装塗装部品を製造・販売するSociété de Peinture de Pièces Plastiques SAS及びSPPP Slovakia s.r.o.の全株式を取得し子会社化しました。今回買収する会社は、自動車用部品の塗装を行っており、取引先の自動車部品及び自動車メーカーから技術力・品質・コスト競争力において高い評価を得ている会社です。

当社の主力製品であるドアハンドルについて欧州市場では、厳しい環境規制の下、塗装ドアハンドルに対する需要拡大が見込まれています。

同社の塗装技術を当社製品に適用することで、徹底した現地化の実現とともに高品質で高い競争力を有する製造・販売が可能となり、欧州市場における売上拡大等、高いシナジー効果が期待されることから、当社グループの持続的成長・企業価値の更なる向上に資すると判断し、同社の株式を取得することとしました。

当社のもう一つの主力製品であるキーセットについては、チェコに設立した生産拠点を活用し、欧州での事業拡大を着実に進めております。

SPPP フランス拠点



SPPP スロバキア拠点



### 買収の狙い

- 1 欧州ハンドルビジネスの構築  
(欧州でのハンドル製品供給により、主要得意先の期待に応える)
- 2 顧客基盤の多様化(欧州リージョンの成長ドライブとする)
- 3 塗装ノウハウ共有、蒸着技術の活用  
(お互いの技術力と製品ラインナップの組み合わせによるシナジー効果)

# 2 相鉄フレッサイン 日本橋茅場町に QRコード認証の荷物預かりロッカーを納入し運用を開始



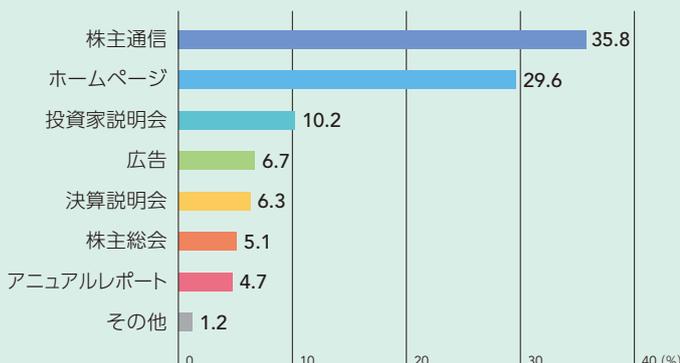
相鉄フレッサイン 日本橋茅場町のロッカー

「相鉄フレッサイン 日本橋茅場町」(ホテル)にQRコード認証の荷物預かりロッカーを納入し9月1日から運用を開始しました。多くのホテルでは、チェックイン前やチェックアウト後に宿泊者の荷物をフロントが“無料”で預かっていますが、同ホテル様では、社会構造による今後の人手不足を見据え、業務省力化を目的に自動チェックイン機や当社のロッカーが導入されることになりました。このロッカーはホテルの館内システムと連携しており、宿泊者はスマホ会員アプリのQRコードを使ってロッカーを利用することができます。ロッカーを利用できる人が宿泊者に限定され、宿泊者にとっても自分のスマホが鍵になるため利便性が向上します。当社にとっても新たな開発が伴うものでしたが、活況を見せるホテル市場への拡販につながるものと考え取り組みました。

## アンケート集計結果

アンケートにご協力いただきありがとうございます。

### ▶ どのような情報開示やコミュニケーション活動の拡充を望まれますか



### ▶ 株主さまよりいただいたお声の一部をご紹介します

- 株主還元の強化を望みます。
- 正直に社会に貢献し、株主思いの企業でい続けて欲しい。
- 地味なので、CM導入で、会社名、知名度UPして下さい。
- コンプライアンスを重視し問題をおこすことがないように。
- 2020年のオリンピックの年が株価変動があると思います。ビジョンをもって対応して下さい。
- 低PER、PBRの原因はなんですか?配当性向を上げてもらいたい。
- 社名の通り一番最高を目指して頑張ってください!!
- 業績推移に対し、株価が不調であることの改善活動をもう少し実施して頂ければ、と思います。
- 民泊関連のホームセキュリティや鍵の事業の営業に力を入れてほしいです。
- 技術を活かしたコインロッカー、宅配BOXの拡充を計ってほしい。オリンピックに向けても…(営業強化)
- 高決算の割に株価に反映されないので非常に不満である。
- 自動車産業等の革命に対する御社の将来への展望ビジョンなどを知りたい。

# 会社情報 (2018年9月30日現在)

## ▶ 会社概要

社名 株式会社アルファ(英文社名 ALPHA Corporation)  
 創業 1923年4月14日  
 設立 1938年4月27日  
 資本金 27億6千万円  
 従業員数 448名(単体) 4,624名(連結)  
 主な事業内容 キー&ロックを中心とした自動車部品・住宅製品・コインロッカー  
 製品の開発・製造・販売およびサービス・リース・オペレーション  
 営業所 大阪営業所

## ▶ グループ (国内:3社/海外:15社)

日本・韓国リージョン .....4社 (うち非連結子会社:1社)  
 北米リージョン .....4社  
 中国リージョン .....4社 (うち非連結子会社:1社)  
 ASEAN・インドリージョン .....4社  
 欧州リージョン .....2社 (うち非連結子会社:1社)

## ▶ 役員

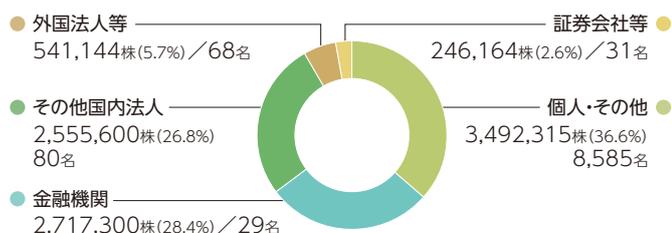
代表取締役社長	川名 祥之	監査役	中村 由紀夫
取締役常務執行役員	有賀 新二	監査役	鈴木 知己
取締役常務執行役員	佃 安彦	執行役員	中田 守恒
取締役常務執行役員	斉藤 雄一	執行役員	都築 邦康
取締役常務執行役員	山本 昌明	執行役員	内山 真章
取締役常務執行役員	入澤 昭	執行役員	坂本 嘉章
取締役	上坂 こずえ	執行役員	陳 旭標
取締役	西坂 仁	執行役員	Vladimir Bayer
常勤監査役	長野 繁樹	執行役員	塚野 哲幸

(注) 1. 取締役のうち、上坂こずえ氏、西坂仁氏の両氏は社外取締役であります。  
 2. 監査役のうち、中村由紀夫氏、鈴木知己氏の両氏は社外監査役であります。

## ▶ 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 40,800,000株  
 発行済株式総数 ..... 10,200,000株  
 株主数 ..... 8,793名

## ▶ 株式分布状況



(注) 当社は自己株式を647,477株保有しておりますが、上記では自己株式を控除して計算しております。

## ▶ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ハイレックスコーポレーション	1,710	17.90
株式会社三井住友銀行	477	4.99
日産東京販売ホールディングス株式会社	379	3.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	334	3.49
アルファ従業員持株会	330	3.45
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	244	2.56
株式会社りそな銀行	230	2.40
株式会社みずほ銀行	160	1.67
株式会社三菱UFJ銀行	150	1.57
株式会社横浜銀行	150	1.57

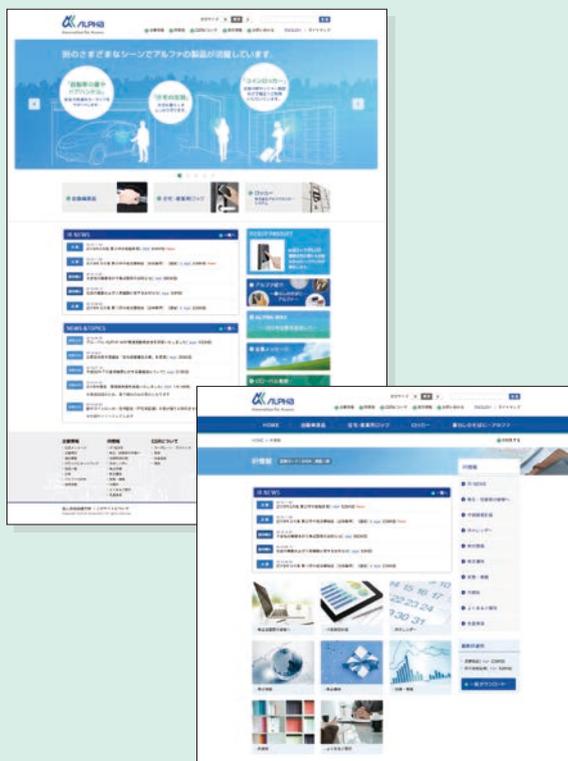
(注) 当社は自己株式を647,477株保有しておりますが、上記大株主(上位10社)から除外し、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



本株主通信は、  
 環境保全のため再生紙を使用し、  
 「植物油インキ」で印刷しています。

## 当社ホームページ

▼ TOPページ <http://www.kk-alpha.com>



<http://www.kk-alpha.com/ir/> IRページ ▲

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 剰余金配当の基準日 期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日

1単元の株式数 100株  
 公告掲載紙 日本経済新聞  
 株主名簿管理人特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱29号  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711(通話料無料)

(注) 1. 証券会社等の口座に登録された株式に関するお問い合わせにつきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。  
 2. 未払い配当金につきましては、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行全国本店にてお支払いの手続きをいたします。  
 3. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関である、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ下さい。



株式会社アルファ  
 〒236-0004  
 神奈川県横浜市金沢区福浦一丁目6番8号

IRに関する  
 お問い合わせ

Tel 045-787-8401 Mail [ir@kk-alpha.co.jp](mailto:ir@kk-alpha.co.jp)  
<http://www.kk-alpha.com> ● 当社HPもあわせてご覧ください